



TITLE:

漠然としたレポート課題のやり方
<オンラインレポート執筆講座 (レ
ポート(分野不問)) >

AUTHOR(S):

橋本, 隼人

CITATION:

橋本, 隼人. 漠然としたレポート課題のやり方<オンラインレポート執筆講座 (レポート(分野不問))>. 2020: 1-25

ISSUE DATE:

2020-07-15

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/254151>

RIGHT:

この作品はクリエイティブ・コモンズ表示4.0 国際 (CC BY) ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>

京都大学附属図書館
ラーニングコモンズ・学習サポートデスク
2020年7月15日実施 レポート執筆講座

漠然としたレポート課題のやり方

「Xについて論ぜよ」

「本「XX」を読んでレポートを書け」

...

？ ？ ？

講師: 情報学研究科D2 橋本隼人



この作品は [クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際 ライセンス](https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/) の下に提供されています。

オンラインレポート執筆講座: 京都大学附属図書館学習サ
ポートデスク

やりにくい課題例：

- 授業でとりあつかった「」「」「」の中から一つ選び、自由に論ぜよ
- 宇宙生物がいたとしたら、どのようなものであるか論ぜよ
- 本「」(新書)を読んでその内容について論ぜよ(要約のみは不可)
- 「」について、あなたの経験をもとに論じてください

今日のはなし

- レポートとは何か
- 評価されるレポートとは何か
- 具体的にどうやって書くか

レポートとは

問い

答え

根拠



推論

結論

レポートを書く

- 課題を理解する・問いを立てる
- 教科書・講義ノートに関連箇所をさがす・関連する文献資料をさがす
- 文献の理解、計算、実験
- 答えを考える

出題意図や課題の趣旨を理解する

授業で紹介した

学術的な見方が

身に付いているかどうか

出題意図や課題の趣旨を理解する

- 正しく読んでいるか
- 批判的に読んでいるか？
- 考え方を応用することができるか？

漠然とした問いを 具体的な問いに転換する

- 正しく読んでいるか
 - 問い「文献Aで述べられている X とは何か」
 - 問い「文献Aで述べられている X と 文献B の Yの違いは何か」

具体的な問いに転換する

- 批判的に読んでいるか？
 - 問い「理論Aの推論は正しいか」
 - 問い「理論Aの適用範囲はどこまでか」「理論Aの近似は妥当か」

具体的な問いに転換する

- 考え方を応用することができるか？
 - 実際の課題と結び付けて考えることができるか
 - 問い「現象X は 理論Aで説明できるか」

- では、
どのように問いを選ぶべきか

どういうレポートが好ましいか

- 説得力がある
- 信頼に値する
- 理解しやすい
- 理解が深まる
- もっと知りたいと思う

評価される学術論文

- 内容が正しい
- 明確に書かれている
- オリジナル・新しい
- 雑誌の読者の関心と関係がある

評価される大学のレポート

- 内容が正しい
- 明確に書かれている
- オリジナル・新しい
- 授業で扱ったテーマと関係がある

オリジナリティ

- 普通は講義のレポートではあまり必要ない
- あると楽しくかける
- 重要な評価点となる講義課題もある

研究の進め方(一例)

- 既存研究では調べきれなかったことを探す
- 別の分野の方法を持ってきて実験する
- 新しい事態を調べ、既存研究の結果と比べる

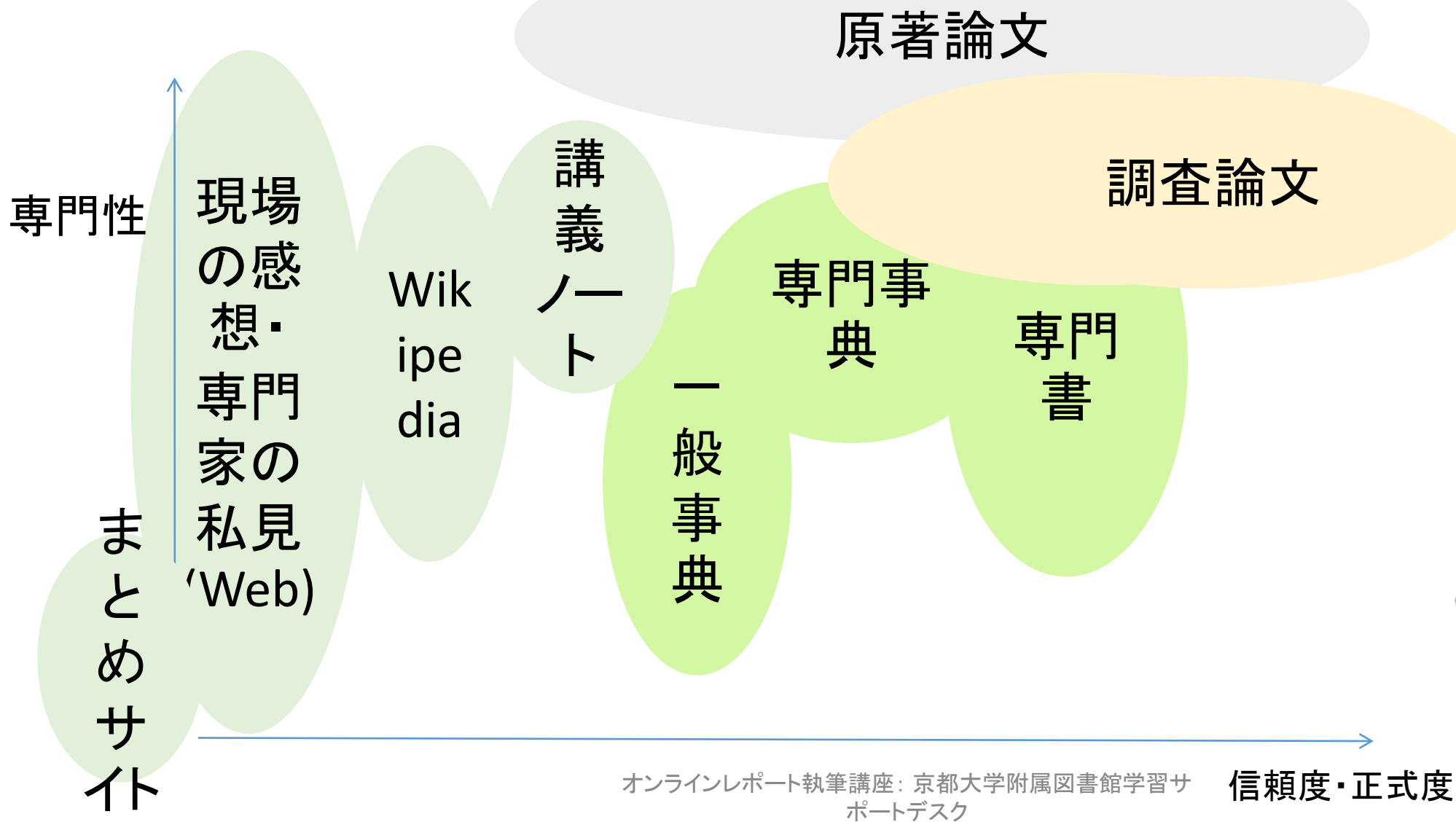
レポートを書く

- 課題を理解する・問いを立てる
- 教科書・講義ノートの関連箇所をさがす・関連する文献資料をさがす
- 文献の理解、計算、実験
- 答えを考える
- ...

何を探すか

- ・既存研究では調べきれなかったこと
 - 「素朴な疑問」を大事に
- ・この分野が扱うべき新たな事態
 - なぜこの講義を受けたか
 - 内容を理解する上で連想した現象はあるか
- ・既存研究の結果
 - 「モデルケース」を意識する
- ・似たようなことをしている、別の分野の方法

資料の種類



資料を調べる

教授に聞く

- ・漠然とした疑問でもなんとかなる場合がある
- ・業界の雰囲気・歴史的流れを知っている

資料を調べる

Wikipedia 英語版 日本語版 Britanica mathworld

質にばらつき 定番の教科書/論文をさがす

あまり知られていないが実は・・・のような情報

大学の講義ノート 研究室紹介

断片的

現場の感想 産業界の宣伝

世の中の関心・何が問題なのかを理解

誤解が含まれていることがよくある

レポートを書く

- 課題を理解する・問いを立てる
- 教科書・講義ノートに関連箇所をさがす・関連する文献資料をさがす
- 文献の理解、計算、実験
- 答えを考える
- . . .

内容が正しいレポートとは

正しい根拠



正しい推論

正しい結論

正しい根拠 ＝間違いがあれば反論できる論拠

望ましくない

常識

Xであると一般に考えられている。

可能性だけの提示

X理論によっても、A現象を考えることもできるのではないか。

望ましい

引用文献

(Xであると考えている文献)がある

利点の提示

X理論によりA現象を分析することで、B現象と統合的に理解することができる。また、B現象に関する知見を応用することで、A現象にかんする未知の事象を予測できることが期待される。

レポート執筆で困ったら・・・ 学習サポートデスクへ

- ・課題の意味が分からない！！！！
- ・まったくアイデアがない！！！！
- ・もうモチベーションがない！！！！
- ・アイデアを整理する余裕がない！！！！
- ・教授のコメントの意味が分からない！
（でも友達がいらない！）
（いつも同じ人に相談して迷惑かな？）

